

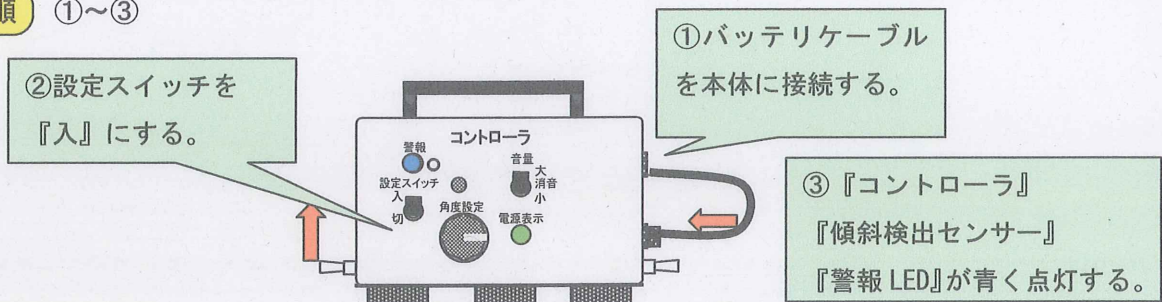
2 『架空線等接近警報システム』の使い方。

～『架空線等接近警報システム』の電源を入れる。～

架空線等接近警報システムは、充電式です。コントローラ本体の内部にバッテリーを搭載しています。バッテリーケーブル(本体から10cmほど出ているコネクタ)をすぐ上にある差込口に繋ぐと電源表示ランプ(緑色)が光ります。緑色ランプの点灯を確認したら『設定スイッチ』を入にします。

この時、バックホーのブームに取付けた『警報 LED』および『傾斜検出センサー』の LED(青色)が点灯すれば電源は OK となります。

手順 ①～③



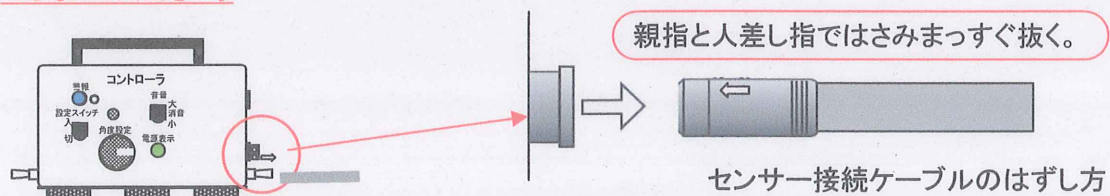
角度設定の手順 ①→③ コントローラの角度設定ボリュームで設定します。

①	②	③
ブームを下げた状態で角度設定ボリュームを一番『高』に回しておく。	支障物を OP が確認し、警報を出したい高さまでブームを上昇させ位置が決まったらブームをストップする。	②の状態、角度設定ボリュームをゆっくり『低』側に回して行き警報音が鳴ったら指を離せば角度設定が完了。
<p>角度設定</p> <p>低 高</p> <p>青色LED</p>	<p>角度設定</p> <p>低 高</p> <p>架空線</p>	<p>角度設定</p> <p>低 高</p> <p>赤色LED</p>

充電手順 ①→② 使用後は充電をします。

① 「コントローラ」を「センサー接続ケーブル」から外して充電器に接続します。

『センサー接続ケーブル』のコネクタ部を親指と人差し指で挟むように持ち無理な力をいれずに真直ぐ抜けば外れます。コネクタ部に力を入れてひねったり・回したりして外すと故障の原因になるのでしないでください。



② 充電器に接続する。50kHz・60kHz 共通 3 時間で完了。

